

人権教育啓発情報誌

栃 木 市
大 平 隣 保 館

No. **125** 号

こたがま



やさしい
つのだねで
咲く笑顔



人権作文

「女性の社会進出」問題
について

大平中学校 3年

菅沼 すがぬま
優里香 ゆりか



皆さんは、女性をどのように見ますか。私は、以前に「女性が社会進出しづらい環境にある。」とニュースで聞いたことがあります。私はこの話を聞いた時とても心配になりました。私は、あと六年後には二十歳になり成人式を迎え、大人の女性として社会に進出していきます。皆さんも、「心配だな」と思いませんか。

そこで私は、「今と昔」とではどのような立場にあって、社会進出をしているのか比べてみました。

まず、昔の女性は、男性と異なる低い地位にいたのが当たり前だとされてきました。そのため、女性が家の外に出て給料を稼ぐということ、もつてのほかで、「女性は家を守る」という考えが長い間当たり前なことだとされてきました。また、女性は男性より「二歩下がって歩け」などといった時代もありました。このようなことから、昔は多くの女性が社会進出しづらい環境の中で日々生活していたことが分かります。

昔の人々から考えたら、現代社会は女性が働きやすい環境だと思うかもしれませんが、現代社会は働く女性が増加する傾向にあり、「女性の社会進出」が広がっているといわれています。しかし、たまたま見たニュースによると女性の賃金は男性に比べ約三分の二程しかなく、諸国と比べてみてもまだまだ日本は、女性と男

性の格差が大きいことが分かります。私は、ニュースを見ているうちに女性が職場に多く進出するために、「仕事をやる環境」や「家庭の環境」などが問題なのではないかと思いました。

父の職場では、機械関係の部品を製造しています。二十人の社員の中で、女性はたった二人だそうです。そのうち、父と同じ現場で部品を製造している女性は一人だそうです。また母は、家事や子育ての両立をしながらの勤務なので、働ける時間や曜日が限られてしまっています。その条件の中でも「仕事をしたい」と思う女性が、職場を見つけることは簡単なことではありません。

母が勤務している職場には、母と同じような立場で働いている女性が多いそうです。このようなことから私は、女性が社会進出し働くということには多くの課題があるように思いました。しかし日本は「男女平等」を保障する国の決まりがあるため、

会社側としても頭をかかえている問題の一つだと思っています。

私は、「女性が社会進出しづらい環境にある」ということは、「仕事をやる環境」や「家庭の環境」、「社会全体からの女性に対する視線」などに問題があるからだと思います。このようなことを社会全体で改善していく努力が必要だと思っています。一つ一つ問題を改善して、女性が「社会進出しやすい環境」を築いていきたいです。これからの将来を担っていく私達が、できることを見つけ問題解決への一歩を踏み出していけたら良いと思います。



「思いやりの心」

大平南中学校 3年

福島 ふくしま 健心 けんしん



僕は小学校の時から柔道をやっています。柔道を通して「精力善用」という言葉と「自他共栄」という二つの言葉を知りました。

「精力善用」とは、相手を慈しむ心を持ち自分の持っている力を良いことに使いなさいということだと思います。「自他共栄」は相手を敬い感謝、信頼し合い、助け合う心を育み、自分だけではなく、他の人と共に栄えるということです。つま

り、この二つの言葉をまとめると、思いやりの心を持ちなさいということです。

柔道はやったことのない人にとっては、荒っぽいスポーツと思われるかもしれませんが、絞め技や間接技などのように、とても危ない技もたくさんあります。でも、ただ単に荒いスポーツではありません。相手のことを投げるときは、相手のことを考え、相手が痛くないような投げ方をします。ただ、荒いだけのスポーツだったらあのような思いやりの言葉はでないと思います。僕は、柔道をやりながら、この言葉は柔道だけではなく、普段の生活の中で全ての人にも知ってほしい言葉だと思いました。同時に、自分の普段の生活はどうなのだろうかと振り返ってみました。

僕は今まで多くの場面で、友達からの思いやりのある行動で支えられてきたと思います。例えば、

「今日も代わろうか。」
 と自分から声をかけてくれたので
 す。その時、僕はとても嬉しかっ
 たです。

また、修学旅行のグループ活動
 では、グループの人達が実行委員
 として全体の仕事がある僕のこと
 を考えてくれたり、早めに次の活
 動の声をかけてくれたりして、と
 ても助かりました。僕達のグルー
 プは、お互いの意見を尊重し合っ
 て計画を立て、協力して行動する
 ことができました。そのおかげ
 で、とても良い思い出に残る修学
 旅行になりました。

今までは、友達の思いやりの心に
 感謝することが多くありました。

これからは、柔道を通して学ん
 だ心を忘れずに、相手の気持ちを
 考え、行動できるようになりたい
 と思います。友達や家族、周囲の
 人々に対し、もっと思いやりのあ
 る人になりたいと思います。

また、僕は柔道の精神である二
 つの言葉を多くの人に知ってもら
 いたいと考えています。そして、
 力が強い人はその力を、得意なこ
 とがある人はその得意分野を伸ば
 すだけでなく、他の人のために役
 立つように使ってほしいと思いま
 す。自分だけという気持ちではな
 く、思いやりの心を大切にしてい
 自分も周囲の人と共に幸せに暮ら
 せる社会を築こうと考える人が
 もっと増えてほしいです。



クールシェアを実施中です

大平隣保館では7月1日からクールシェアを始めました。暑い日にはみんな
 で涼しさを分け合い、節電を心掛けませんか!?

- 実施期間：7月1日～9月30日 平日/9:00～17:00
- 実施場所：大平隣保館 1階 ラウンジ



りんぽかんまつり

晴天に恵まれた3月9日(日)大平隣保館において、毎年恒例となった「りんぽかんまつり」が、利用団体や地元自治会等のご協力のもと盛大に開催されました。多くの来場者を迎えて、隣保館利用者による実技発表や実演、作品展示など1年間の成果が披露され、大平町新第3・第4自治会によるもちつき即売や部落解放同盟栃木市協議会による模擬店などには長蛇の列ができました。ご協力ありがとうございました。



ウクレレとフラダンスのコラボ



大盛況のイモフライ



2階での展示・実演のようす



もちつきにも長蛇の列!!



平成26年4月から、市の機構改革に伴い大平隣保館に勤務する職員が下記の8名になりましたので、よろしくお願いします。

○ 生活環境部 人権・男女共同参画課

大平隣保館長	渡辺
大平隣保館担当	吉羽
集会所担当	山崎(和)・山崎(衛)
人権啓発指導員	松山・野澤・高岩
生活指導員	福地



人権啓発指導員を紹介します。

平成26年4月1日から1年間の任期中、3名の人権啓発指導員が委嘱されました。主に集会所での人権啓発のために高齢者や子どもたちへの講話・指導などを行っていますので、よろしくお願いします。



松山先生



野澤先生



高岩先生

**栃木・大平・藤岡・岩舟 各集会所
では受講生を募集しています**

市内12館の集会所では、各種教室の受講生を募集しています。受講料は無料ですが、材料代等の費用が掛かる教室もあります。

集会所ごとに開催日時等が決まっていますので、興味のある方は、大平隣保館（☎43-6611）までお問い合わせください。

集会所の利用について

平成26年4月から、集会所の利用申請はすべて大平隣保館でお受けします。

また、藤岡と岩舟の集会所については、各教育支所において、使用料が発生しない場合に利用申請ができますので、ご利用ください。

詳しくは、大平隣保館まで。



【人権啓発活動】

◎小学校で『人権の花』の贈呈式を行いました。



今年度は、6月5日から6月26日にかけて市内8校の小学校で「人権の花」の贈呈式が行われ、人権擁護委員から、ブルーサルビアや百日草などの苗が児童たちに手渡されました。この活動を通して一人でも多くの児童が、自分の中にある優しい心、相手を思いやる心に芽生え、大きく成長されることを願っています。



国府南小での贈呈式の様子



大平中央小の参加児童たち

◎人権擁護委員の活動を紹介します。

人権擁護委員とは、人権擁護委員法に基づいて法務大臣から委嘱された非常勤職の人たちで、市内では31人の方が人権擁護委員に委嘱されています。

委員の主な活動内容は、人権に関する相談を受けたり、法務局と連携して人権侵害による被害者を救済したり、学校や会社などで啓発活動を行ったりしています。

◎2014人権セミナーのお知らせ。

「五体不満足」で有名な乙武洋匡氏を講師に人権セミナーを開催します。入場無料ですので、お気軽にお越しください。

◇日時 平成26年7月29日(火)

午後6時開場

午後6時30分開演

◇場所 大平文化会館

◇定員 800人

◇講師 乙武 洋匡 氏

◇演題 チャレンジ精神を忘れずに

◇主催 部落解放同盟栃木市協議会

◇その他 手話通訳・要約筆記あり

※混雑が予想されますので、車での来場の際は、相乗りのご協力をお願いします。



隣保館からのお知らせ

【夏休み子どもイベント】

大平隣保館では、夏休みの子ども達を対象にしたイベントを開催しますので、みなで参加してください。

◎『親子野外研修バスツアー』

今年は、小学生と保護者のふれあいと学びあいをテーマに日帰りでの親子野外研修を次のとおり開催します。宿題を済ませて、ぜひ参加してください。

- ◇日時 8月25日(月)
午前8時30分～午後5時
- ◇場所 埼玉県 鉄道博物館
- ◇定員 30人(先着順)
- ◇参加費 ペア一組 2000円
小学生追加1人 500円



アナと雪の女王

◎『子どもお楽しみ映画会』

「子どもお楽しみ映画会」では、DVD映画「アナと雪の女王」を上映しますので、みなさん遊びに来てください。

- ◇申込み 8月4日(月)～
- ◇対象者 小学生と保護者
- ◇その他 当日の昼食は各自で用意願います。
- ◇日時 7月31日(木)
午後1時30分～
- ◇場所 大平隣保館
1階 多目的ホール
- ◇参加費 無料
- ◇申込み 申込みは不要です。



コムギンくん

◎『夏休み親子おもしろ工作』

ゴム風船と小麦粉を使って、ムニユムニユ感が気持ちいい「コムギンくん」作りを親子でチャレンジしてみませんか？

- ◇日時 8月11日(月)
午後1時30分～
 - ◇場所 大平隣保館
1階 多目的ホール
 - ◇参加費 無料
 - ◇対象者 小学生と保護者
 - ◇定員 15組(先着順)
 - ◇申込み 7月28日(月)～
- ※材料に小麦粉を使用しますので、アレルギーにはご配慮願います。

【隣保館主催教室】

大平隣保館では、次のとおり主催教室を開催しますので、興味のある方は、お気軽に参加してください。

◎『健康セミナー』の受講生を募集します。

からだの健康や美容・ダイエットに関する講話と体操を組み入れた「健康セミナー」を開催します。いつまでも健康で美しい身体を目指して、参加してみませんか。

◇日時 別表をご参照ください
午前10時～11時30分

◇場所 大平隣保館

◇募集人員 多目的ホール
30名(先着順)

◇参加費 無料

◇申込み 8月20日(水)～

※当日に用意するもの

運動できる服装・タオル・

飲み物・運動用マット

回	開催日(火曜)	前年度の内容(今年度は未定)
1	9月 2日	講話：食品添加物
2	9月 9日	体操：ストレッチ
3	9月 16日	講話：美肌・ダイエット
4	10月 7日	講話：風邪と栄養
5	10月 14日	体操：ストレッチ
6	10月 21日	講話：糖尿病
7	11月 4日	講話：コレステロール
8	11月 11日	体操：ストレッチ
9	11月 18日	講話：食事のとり方
10	12月 2日	講話：元気に生きる

◎短期『スマートフォン教室』の参加者を募集します

スマートフォン初心者もしくは購入を考えている人向けに、基本的な操作方法を学ぶスマートフォン教室(全2回)を開催します。

受講生にはタブレットをお貸ししますので、スマートフォンがなくても大丈夫です。

ぜひこの機会に、参加してみてください。(販売促進等はいたしません)

◇日時 9月12日・19日(金)

午後2時～3時30分

◇場所 大平隣保館

1階 多目的ホール

◇募集人員 18名(先着順)

◇参加費 無料

◇申込み 7月30日(水)～



厚生センターからのお知らせ

【催し物のご案内】

厚生センターでは、地域交流・世代間交流を目的に、毎年、素敵なイベントを行っています。

今年も、

- ①布ぞうり作り
- ②笑いヨガ
- ③夏の交流事業
- ④地域交流研修会
- ⑤そば打ち教室
- ⑥冬の交流事業
- ⑦読み聞かせ学習会・発表会など

楽しくて（おいしい）イベントを
沢山用意しますので、
皆さんぜひ来てください!!



市の広報やホームページでお知らせします。
よろしくね!

【人権出前講座】

市職員が講師となって各会場に出向きます。
30分から90分の範囲で、ご希望に合わせて調整いたします。
「人権」って、言葉は聞いたことあるけど、よくわからない…、
そんな時は、講座を出前いたします！

お問い合わせは

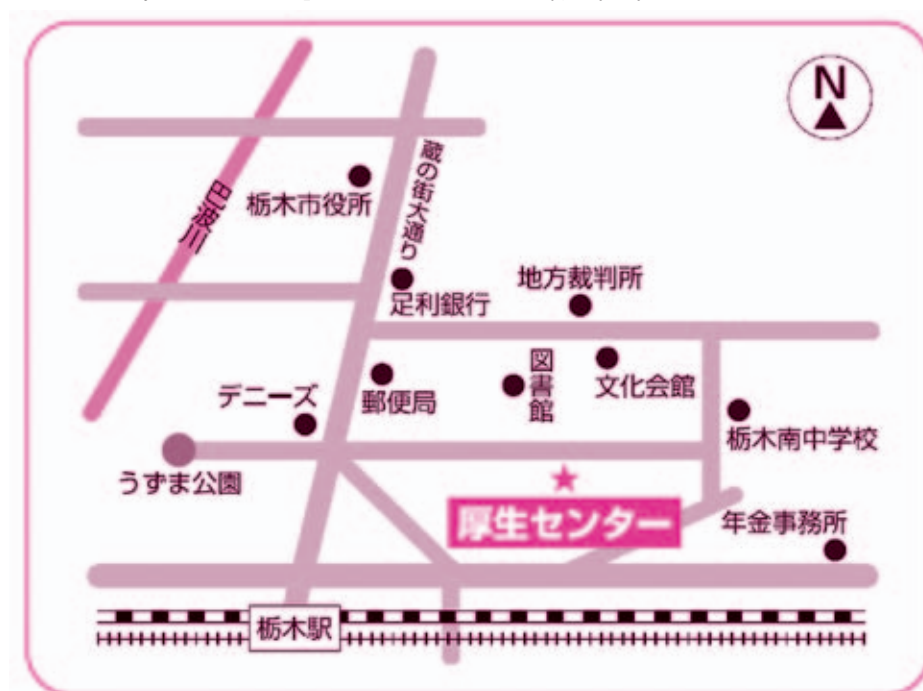
厚生センター

☎24-2444まで

お願いします！！



■位置図 厚生センター 栃木市旭町9-7



相談事業のご案内

大平隣保館では、市民を対象に日常生活における様々な困りごとに関する相談を常時受付けております。

また、法律や年金に関する相談、言葉が通じないなどで困っている外国人の方の相談も次のとおり日時を指定して相談窓口を開設しております。

どこに相談したらよいか分からない場合でも、お気軽にご相談ください。隣保館で対応するほか、適切な機関をご紹介します。

法律相談

2か月に1回、日常生活における法律全般に関する困りごと等について、弁護士の方が相談に応じます。

今後の相談日は次のとおりです。相談は予約制ですので、希望される方は事前に大平隣保館へご連絡ください。

◎開催日

9月18日(木)
11月20日(木)

◎相談時間

午前10時～正午まで

年金相談

年金の専門家による相談窓口です。年金についての相談を希望される方は、次の相談日に大平隣保館へご来館ください。

◎開催日

8月12日(火)
9月9日(火)
10月14日(火)
11月11日(火)

◎相談時間

午前10時～正午まで

外国人相談

日常生活の中で、言葉が通じないなど、困っている外国籍の方の相談窓口です。日本語講座と併設しており、通訳を通して相談を伺いますので、次の相談日に大平隣保館へご来館ください。

◎開催日

8月23日(土)
9月20日(土)
10月18日(土)
11月15日(土)

◎相談時間

午後8時～10時まで

表紙絵 絵手紙教室 根本晴夫さん
標語 大平西小四年 三柴碧真さん

生活相談や困りごとは隣保館へ

電話でのご相談はフリーダイヤルで

よろしく なやみなし

0120-46-7830

(平日午前8:30から
午後5:00まで)

